

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-062

補助事業名 平成24年度 国内スポーツ競技力向上のための事業 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 スポーツコミュニティ軽井沢クラブ

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

家族連れや初心者から上級サイクリストまでの幅広い参加対象者に対して、軽井沢の持つ自然の素晴らしさや整備された自転車専用道路さらにサイクリングの原点である“自然のなかを走る気持ちよさ”をアピールすることで、自転車愛好家の裾野拡大に貢献するとともに、大会の規模や中身の充実をはかり、宿泊滞在者の確保、閑散期の集客活性にも繋げてまいりたいと思います。中期的な展望になりますが、地元競輪選手、競輪競技、サイクルロードレースなどの認知度を向上させ、サイクルスポーツ全般の発展に資することを目的としております。

(2) 実施内容

グランfond軽井沢2012の開催



スタート前の緊張の一瞬



各所に設けられたコース案内



スタート直後からの厳しい上り



家族連れも多い



休憩所で束の間のひととき



快適な高原ルート

2010年からはじまった「グランfond軽井沢」(※注)は、群馬県長野原町、同嬬恋村、長野県東御市、同小諸市、同佐久市、同御代田町、同軽井沢町の、県をまたがる7市町村の連携により実現しました。軽井沢を起点とし、浅間山を中心とした約125キロのコース設定と、2,300メートルを超える標高差など、名実ともに国内最高峰の自転車の祭典への発展を目指しています。本格的なロングライドに加え、各所に設けられたエイドステーションをめぐり、高原のグルメを楽しみながらめぐる「グルメfond軽井沢」や、公道のタンデムサイクリングを満喫できる「タンデムfond軽井沢」なども同時開催されるなど、初夏の高原でビギナーや家族連れも参加することのできるイベントとして、多くのお客さまが参加できることが、このサイクルイベントの特長です。また、スタートゴール会場となる軽井沢プリンススキー場駐車場には特設ステージを設けるなど、観客動員も積極的に行うほか、初年度よりインターネットによるライブ中継も行っており、国内外への情報配信にも積極的に取り組んでいます。世界的なブームに後押しされる形で、国内でも自転車愛好家は1,500万人を超えたとされていますが、「グランfond軽井沢」では今後、毎年多くの観客がこの地域に集う、国際的な自転車催事へと成長させてゆく計画です。

2 予想される事業実施効果

自転車のもつ環境にやさしいイメージを強く打ち出したサイクリングイベントを、国際的な保健保養地である軽井沢で開催することによって、地域内外における自転車愛好家や競技者の裾野を広げるとともに、参加者および地域住民への自転車活用を促す効果があったものと考えております。

3 本事業により作成した印刷物等



ポスター

パンフレット

大会プログラム

事業報告書

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：特定非営利活動法人 スポーツコミュニティ軽井沢クラブ

住所：389-0113

長野県北佐久郡軽井沢町大字発地1157-6

代表者：理事長 長岡 秀秋（ナガオカ ヒデアキ）

担当部署：事業推進部（ジギョウスイシンプ）

担当者名：小崎 陽一郎（オザキ ヨウイチロウ）

電話番号：0267-44-6680

F A X：0267-44-6681

E-mail：info@karuizawaclub.ne.jp

U R L：<http://www.karuizawaclub.ne.jp/>